

第 38 期

中 間 報 告 書

自 平成18年 4 月 1 日
至 平成18年 9 月 30 日

株式
会社 **高見沢 サイバネテック** クラス

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社は、平成18年9月30日をもって第38期（平成18年度）の中間決算を行いましたので、次のとおりご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、輸出が増加し、国内需要においても企業部門の好調が続いていることで緩やかに拡大しています。また、家計部門は、雇用情勢の改善がみられ、個人消費はわずかながら増加基調にあります。

このような経済環境のもとで、当社グループは、当社の主力製品である自動券売機を中心とした交通システム機器、金融機器・汎用機器向ユニットを中心としたメカトロ機器、ICカード関連機器及びセキュリティゲートシステム並びに駐輪場管理システムを中心とした特機システム機器の専門企業として、鋭意営業活動の展開に注力してまいりました。また、技術部門においては、多様化する市場ニーズに迅速に対応すべく開発ツールの積極的導入を行い、設計品質の向上を図るとともに開発期間の短縮を進め、将来に向けての基礎研究に取り組んでまいりました。生産部門においては、ものづくりに主眼をおき、生産方式の改革を柱とし、原価低減の徹底、生産品質の向上、生産効率の追求等生産システムの構築に取り組んでまいりました。

このように諸施策を積極的に推進してまいりましたが、当社の主力である交通システム機器部門において一部主要取引先による駅務自動化システム機器類設置の下期繰り延べ、またメカトロ機器部門においては、装置メーカーの納期延伸により各種ユニットの納期が下期へずれ込んだことにより、当中間連結会計期間の売上高は35億8百万円（前年同期比25.0%減）となりました。また損益面に関しましても、損益改善策を講じて努力してまいりましたが、誠に遺憾ながら当中間連結会計期間の経常損失は7億8千5百万円（前年同期は損失6億3千6百万円）、中間純損失は5億2千4百万円（前年同期は損失4億5千6百万円）となりました。

今後の見通しにつきましては、海外経済の拡大が続くことを背景に輸出が増加傾向にあるとともに、企業部門の好調さが家計部門へ波及し、国内外の需要に支えられた息の長い拡大が続くと予測されます。

当社グループとしましては、このような状況のなかで、安定した受注・売上確保に向けた営業活動の強化、上期・下期における受注の効率化、専門分野の基礎研究開発力向上、高付加価値製品の開発、生産効率の向上、原価・経費の徹底的

な削減等を推進し、業績の向上と将来への発展基盤の確立を目指し努力してまいります。

(ご参考)

当社における交通システム機器部門は、一部主要取引先による駅務自動化システム機器類設置の下期繰り延べにより、売上高は12億3千3百万円（前年同期比38.5%減）となりました。また、メカトロ機器部門では、装置メーカーの納期延伸により各種ユニットの納期が下期へずれ込んだことにより、売上高は7億4千3百万円（同30.1%減）となりました。特機システム機器部門では、駐輪場管理システムやセキュリティゲートシステムにより、売上高は11億1千6百万円（同25.9%増）となりました。これにより、当社の売上高は30億9千4百万円（同21.8%減）となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

代表取締役社長

高見澤和夫

中間連結貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	8,170,285	流動負債	6,924,226
現金及び預金	1,330,496	支払手形及び買掛金	2,424,888
受取手形及び売掛金	2,569,643	短期借入金	3,887,000
たな卸資産	3,432,173	未払法人税等	10,870
繰延税金資産	716,926	賞与引当金	298,093
その他	121,046	その他	303,375
固定資産	4,201,708	固定負債	2,947,932
有形固定資産	2,164,294	長期借入金	200,000
建物及び構築物	711,951	退職給付引当金	2,514,682
工具器具備品	637,405	役員退職慰労引当金	98,306
土地	804,317	その他	134,944
建設仮勘定	2,426		
その他	8,193	負債合計	9,872,158
無形固定資産	156,196	(純資産の部)	
投資その他の資産	1,881,216	株主資本	2,390,884
投資有価証券	545,498	資本金	700,700
繰延税金資産	954,174	資本剰余金	1,083,430
その他	393,523	利益剰余金	978,257
貸倒引当金	△ 11,980	自己株式	△ 371,502
		評価・換算差額等	108,950
		その他有価証券評価差額金	108,950
		純資産合計	2,499,835
資産合計	12,371,994	負債及び純資産合計	12,371,994

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額

4,305,332千円

中間連結損益計算書

〔自 平成18年4月1日
至 平成18年9月30日〕

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		3,508,992
売 上 原 価		3,017,563
売 上 総 利 益		491,428
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,269,419
営 業 損 失		777,991
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	54	
受 取 配 当 金	5,301	
受 取 補 償 金	6,218	
不 動 産 貸 貸 収 入	4,191	
そ の 他	5,233	20,999
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	24,100	
支 払 手 数 料	1,880	
そ の 他	2,969	28,949
経 常 損 失		785,941
特 別 利 益		
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	450	450
税 金 等 調 整 前 中 間 純 損 失		785,491
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	5,800	
法 人 税 等 調 整 額	△ 267,188	△ 261,388
中 間 純 損 失		524,103

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

2. 1株当たり中間純損失

61円34銭

中間連結株主資本等変動計算書

〔自 平成18年4月1日〕
〔至 平成18年9月30日〕

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成18年3月31日 残高	700,700	1,083,430	1,502,360	△ 371,502	2,914,988
中間連結会計期間中の変動額					
中 間 純 損 失			△ 524,103		△ 524,103
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計	-	-	△ 524,103	-	△ 524,103
平成18年9月30日 残高	700,700	1,083,430	978,257	△ 371,502	2,390,884

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日 残高	139,054	139,054	3,054,042
中間連結会計期間中の変動額			
中 間 純 損 失			△ 524,103
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△ 30,103	△ 30,103	△ 30,103
中間連結会計期間中の変動額合計	△ 30,103	△ 30,103	△ 554,207
平成18年9月30日 残高	108,950	108,950	2,499,835

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

中間貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	6,997,108	流動負債	6,252,354
現金及び預金	957,436	支払手形	745,096
受取手形	233,151	買掛金	1,643,107
売掛金	2,072,833	短期借入金	3,445,000
たな卸資産	3,168,108	未払法人税等	8,995
繰延税金資産	469,097	賞与引当金	176,325
その他	96,482	その他	233,829
固定資産	3,904,493	固定負債	2,254,203
有形固定資産	2,083,743	長期借入金	200,000
建物	698,932	退職給付引当金	1,978,866
機械及び装置	7,968	役員退職慰勞引当金	75,336
工具器具備品	612,547	負債合計	8,506,557
土地	755,972	(純資産の部)	
建設仮勘定	2,426	株主資本	2,287,434
その他	5,895	資本金	700,700
無形固定資産	151,705	資本剰余金	1,083,430
投資その他の資産	1,669,045	資本準備金	1,083,430
投資有価証券	529,846	利益剰余金	874,807
子会社株式	100,000	利益準備金	109,500
敷金及び保証金	282,046	その他利益剰余金	765,307
繰延税金資産	767,782	別途積立金	1,000,000
貸倒引当金	△ 10,630	繰越利益剰余金	△ 234,692
		自己株式	△ 371,502
		評価・換算差額等	107,610
		その他有価証券評価差額金	107,610
資産合計	10,901,602	純資産合計	2,395,045
		負債及び純資産合計	10,901,602

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額

4,049,694千円

中間損益計算書

〔自 平成18年4月1日
至 平成18年9月30日〕

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		3,094,209
売 上 原 価		2,541,210
売 上 総 利 益		552,998
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,017,370
営 業 損 失		464,371
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	18	
受 取 配 当 金	5,278	
受 取 補 償 金	6,168	
不 動 産 貸 貸 収 入	10,443	
そ の 他	2,140	24,048
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	20,929	
支 払 手 数 料	1,880	
そ の 他	5,016	27,826
経 常 損 失		468,148
特 別 利 益		
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	75	75
税 引 前 中 間 純 損 失		468,073
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	4,500	
法 人 税 等 調 整 額	△ 178,566	△ 174,066
中 間 純 損 失		294,007

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

2. 1株当たり中間純損失

34円41銭

中間株主資本等変動計算書

〔自 平成18年4月1日〕
〔至 平成18年9月30日〕

(単位：千円)

	株 主 資 本								
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金			自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金				利 益 剰 余 金 合 計
					別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金			
平成18年3月31日 残高	700,700	1,083,430	1,083,430	109,500	1,000,000	59,315	1,168,815	△371,502	2,581,442
中間会計期間中の変動額									
中 間 純 損 失						△294,007	△294,007		△294,007
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)									
中間会計期間中の変動額合計	-	-	-	-	-	△294,007	△294,007	-	△294,007
平成18年9月30日 残高	700,700	1,083,430	1,083,430	109,500	1,000,000	△234,692	874,807	△371,502	2,287,434

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日 残高	137,345	137,345	2,718,787
中間会計期間中の変動額			
中 間 純 損 失			△ 294,007
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△ 29,734	△ 29,734	△ 29,734
中間会計期間中の変動額合計	△ 29,734	△ 29,734	△ 323,742
平成18年9月30日 残高	107,610	107,610	2,395,045

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

株式の状況（平成18年9月30日現在）

発行可能株式総数	29,600,000株
発行済株式総数	9,050,000株
株主総数	540名
大株主	

株 主 数	当 社 へ の 出 資 状 況	
	持 株 数	議 決 権 比 率
みずほ信託退職給付信託富士電機リテイルシステムズロ再信託受託者資産管理サービス信託	2,276千株	26.66%
富 士 通 株 式 会 社	900	10.54
株式会社ドッドウエル ビー・एम・エス	764	8.94
富士通フロンテック株式会社	500	5.85
高見沢サイバネティックス従業員持株会	448	5.24
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	350	4.09
高 見 澤 和 夫	310	3.63
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	200	2.34
株 式 会 社 常 陽 銀 行	200	2.34
小 野 寺 勝 紀	200	2.34
株 式 会 社 り そ な 銀 行	150	1.75

- (注) 1. みずほ信託退職給付信託富士電機リテイルシステムズロ再信託受託者資産管理サービス信託の持株数2,276千株は、富士電機リテイルシステムズ株式会社が発行する当社株式について退職給付信託の設定をしたものであります。
2. 当社は、自己株式505,230株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

会社の概要（平成18年9月30日現在）

- ・商号 株式会社高見沢サイバネティックス
- ・設立 昭和44年10月1日
- ・資本金 700,700,000円
- ・従業員数 635名(連結)
426名(単体)
- ・連結子会社 株式会社高見沢サービス

1. 主要な事業内容

当社グループでは、次の商品の製造、販売、アフターサービスを主な事業としております。

交通システム機器：自動券売機・自動精算機・自動定期券発行機・自動改札装置・有人ゲート・ICカード発売機・ICカード積増機・データ集計機・券印刷発行機・駅収入管理装置等

メカトロ機器：発券ユニット・紙幣ユニット・コインホッパー・コインユニット・カード搬送ユニット・カード処理ユニット・金融関連機器・流通関連機器等

特機システム機器：各種自動券売機・自動精算機・券印刷発行機・入出場管理システム・駐輪場管理システム・各種入出場ゲート・セキュリティゲート・非接触ICカードシステム・エルダー日誌管理システム・コインゲート・両替機・各種カード発売機・無停電電源装置・地震計、環境テレメータシステム・DC/ACアダプター・突入電流測定器・オープン温度試験槽・EMS（TMS C）等

2. 主要な事業所

① 当社

本 社	東京都中野区中央2丁目48番5号
分 室	中 野 分 室 (東京都中野区)
営 業 所	大 阪 営 業 所 (大阪市) 名 古 屋 営 業 所 (名古屋市) 福 岡 営 業 所 (福岡市) 長 野 営 業 所 (長野県佐久市) 高 崎 営 業 所 (群馬県高崎市)
工 場	長 野 第 一 工 場 (長野県佐久市) 長 野 第 二 工 場 (長野県佐久市) 長 野 第 三 工 場 (長野県佐久市)
研 究 開 発 施 設	技 術 棟 (長野県佐久市)
海 外 拠 点	ド イ ツ 駐 在 事 務 所 (ドイツ連邦共和国ベルリン)

② 連結子会社

株 式 会 社 高 見 沢 サ ー ビ ス	
本 社	東京都品川区西五反田2丁目12番3号 第一誠実ビル
営 業 所	五反田、三鷹、高崎、名古屋、大阪、福岡、新潟、長野
工 場	長 野 工 場 (長野県佐久市)
事務所・センター	飯田橋、横浜、所沢、調布、松本、長岡、鶴岡

役員（平成18年9月30日現在）

代表取締役社長	高見澤	和夫
専務取締役	佐藤	統
常務取締役	増沢	敬次
常務取締役	広田	和資
取締役	矢ヶ崎	和良
取締役	内田	克美
取締役	有田	正實
取締役	梁根	操
取締役	神戸	正利
常勤監査役	小林	満
常勤監査役	有村	猛
監査役	中島	勝
監査役	大庭	忠邦

(注) 取締役のうち、梁根 操、神戸正利の両氏は社外取締役であります。
監査役のうち、小林 満、大庭忠邦の両氏は社外監査役であります。

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	(1) 期末配当 3月31日 (2) 中間配当を行う場合は9月30日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
公 告 方 法	電子公告 当社は公告を下記ホームページに掲載しております。 http://www.tacy.co.jp

(お知らせ)

各種手続用紙のご請求について

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、下記株主名簿管理人中央三井信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

- フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付：自動音声案内)
- ホームページ http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html